

- (2) ロンドンプロトコル第2版2024とは何か
田中和美(群馬大学大学院医学系研究科医療の質・安全学講座教授)
- (3) 進化するRCAの使い方
栗田健郎(千葉大学医学部附属病院医療安全管理部部長補佐(千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学))
- (4) 当事者参加なしの院内検討会の例
大内邦枝(千葉県がんセンター 医療の質・安全管理部部長)
- (5) 当事者が参加する院内検討会の例
齊藤正昭(自治医科大学附属さいたま医療センター 医療安全専門部准教授)
※教育セミナー2「医療安全」への参加は事前参加登録制です。第28回学術総会ホームページからお申し込みください。
※教育セミナー2「医療安全」を受講された参加者には履修証明を発行いたします。

◆シンポジウム

- メインシンポジウム
健康寿命をさらに延伸させるための戦略(仮)
座長: 津下一代(女子栄養大学特任教授)
室原豊明(名古屋大学医学部附属病院循環器内科教授)
- (1) 基調講演 予防から医療まで、切れ目ない対策で健康寿命延伸を!
津下一代(女子栄養大学特任教授)
- (2) 脳卒中で寝たきりにさせないための最新治療法
宮地 茂(愛知医科大学病院脳神経外科特命教授)
- (3) 中山間地における健康寿命延伸の試み～へき地核病院を中心～
早川富博(愛知県厚生農業協同組合連合会 足助病院名誉院長)
- (4) アメーバ型心不全総合支援愛知県プロジェクトによる心不全対策について(仮)
築瀬正伸(藤田医科大学病院循環器内科教授)
- (5) 未定
嶋崎義浩(愛知学院大学歯学部附属病院 口腔衛生科診療部長)
1. 災害大国における医療マネジメント
座長: 北川喜己(公益社団法人日本海員掖済会
名古屋掖済会病院)
今村康宏(医療法人済衆館済衆館病院理事長)
- (1) どうする? 災害大国の病院経営
阿南英明(神奈川県立病院機構理事長)

- (2) 近年の災害時の医療マネジメント
近藤久禎(国立健康危機管理研究機構)
- (3) 地域における災害対応と病院経営
小林清彦(愛生館グループ代表)
- (4) 災害を踏まえた医療マネジメントの将来
山本尚範(名古屋大学医学部附属病院救急科診療科長)
2. 若手医師の採用・養成を通して病院活性化へ
座長: 福岡敏雄(公益社団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院副院長)
杉野安輝(トヨタ記念病院副院長)
- (1) 医師養成と全病院的安全教育
塙津昭子(公益社団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院HQM推進センター患者安全推進室医療安全管理者・看護師長)
- (2) 教育をリソースとした地域病院活性化への挑戦
神野 敦(札幌医科大学総合診療医学講座助教)
- (3) 臨床研修医が病院全体を活性化させる(仮)
田中孝正(トヨタ記念病院医師臨床研修プログラム責任者)
- (4) 未定
胡田 健一郎(組合立諏訪中央病院総合診療科医長)
3. 目の健康寿命を延伸する医療マネジメント
座長: 西口康二(名古屋大学医学部附属病院眼科教授)
平野耕治(トヨタ記念病院眼科科部長)
- (1) 高齢化社会に向けたアイフレイル啓発活動
稻富 勉(国立長寿医療研究センター眼科部長)
- (2) 多治見スタディとライトアップinグリーン運動
岩瀬愛子(たじみ岩瀬眼科院長)
- (3) 眼底検査受診率向上に向けてのとりくみ
近藤永子(眼科三宅病院副院長)
- (4) ロービジョンケアと健康寿命の延伸
田中雅之(名古屋市総合リハビリテーション事業団)
4. クリティカルパスの教育と人材育成
座長: 勝尾信一(特定医療法人千寿会つくし野病院名誉院長)
坂本すが(東京医療保健大学副学長)
- (1) パス勉強会(作成研修会)の実践報告
小林 美津子(社会医療法人財団慈泉会相澤病院)
- (2) パス教育とe-learningの実践報告
年光康雄(地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院)